

もったいないこと（信州うるしの里やきさわらのいえ）

ものがあふれるこの時代にもう一度“ものの価値”を考えてみませんか

木曾平沢の重伝建はまち全体で文化財扱いとなっています。現状ではそれを構成する特定にあたる建物の塗蔵や土蔵のいくつかが崩れています。また、気候変動の中で傷んで崩壊の危機にある建物の数も住民の高齢化等で把握できずにいます。

木曾は木曾五木に代表されるような木材の産地です。製材所の廃業により出た木材や、ハウスメーカー等の大量生産の中で規格に合わない木材が木曾の製材所の倉庫や敷地に大量に使われずに変色し腐る寸前になっています。

これらは木曾だけでおきていることではないし今後加速すると考えられます。

また、ゼロカーボンが急務の中インターネットオークションやフリマアプリの中ではどこかの現場で余ったと思われる未使用の建材やまだ使える中古の建材が数多く出品されています。

今回の見学会では、信州健康ゼロエネ住宅（2地域 G2 相当）に改修した建物を見て触れていただき、暖かさや県産材を使用した時の感覚を体験いただけます。また、もったいないコストの削減等のノウハウも実際に見て体験していただけます。ぜひこの機会に信州健康ゼロエネ住宅に改修をお考えの方はご参加ください。



□見学場所集合：塩尻市木曾平沢 1778（信州健康ゼロエネ住宅改修事例建物）

□日 時： 2024年10月5日6日（2日間）

こちらの動画で建物の様子が詳しく解説されています→

